

**沙流川総合開発（平取ダム）、成瀬ダム、
木屋川ダム再開発、柴川生活貯水池
に関する国土交通省の対応方針**

ダム名	検討主体	検討主体の報告		「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」委員の意見	国土交通省の対応方針
		対応方針等	その理由等		
沙流川総合開発（平取ダム）	北海道開発局	継続	コスト、実現性等から現計画案（平取ダム案）が優位であるため	中間とりまとめ ^{※1} で示した「共通的な考え方」に沿って検討されたものであると理解できる	継続
成瀬ダム	東北地整	継続	コスト、実現性等から現計画案（成瀬ダム案）が優位であるため	中間とりまとめ ^{※1} で示した「共通的な考え方」に沿って検討されたものであると理解できる	継続
木屋川ダム再開発	山口県	継続	コスト、実現性等から現計画案（木屋川ダム再開発案）が優位であるため	中間とりまとめ ^{※1} で示した「共通的な考え方」に沿って検討されたものであると理解できる	継続 （補助金交付を継続）
柴川生活貯水池	徳島県	中止	目的別に比較・評価した結果、治水対策としては河道の掘削案、利水対策としては既得水利の合理化・転用案が優位となったため	中間とりまとめ ^{※1} で示した「共通的な考え方」に沿って検討されたものであると理解できる	中止 （平成24年度から補助金交付を中止）

※1 「今後の治水対策のあり方について 中間とりまとめ」（平成22年9月 今後の治水対策のあり方に関する有識者会議）